



学校だより



令和5年度有馬中学校文化祭を開催しました

2023年度 有馬中学校文化祭テーマ

I can change ～今を全力で楽しめ～



11月11日(土)、令和5年度有馬中学校文化祭を開催させていただきました。

今年の文化祭のテーマは、「I can change ～今を全力で楽しめ～」。このテーマに込められた思いは、「普段は自分を表現できていない人も、この文化祭を通じて、新しい自分と出会い、仲間と全力で楽しみ、最高の文化祭に

しよう」という生徒たちの思いが込められています。一人ひとりが仲間を思いやり、自分を表現できる雰囲気や環境をつくりながら、文化祭に向けて取り組み、本番を迎えました。



午前の部は、吹奏楽部のミニコンサートで「SEKAINO OWARIの『RPG』」の演奏、人権作文の発表で始まりました。人権作文の発表では、3年生の仲森彩乃さんが「LGBTQについて考えたこと」という題で、自分の思いを語ってくれました。一人ひとりの個性が認められる社会の実現に向け、考えなければならない大切なメッセージを届けてくれました。



続いて、各学年からの舞台発表がありました。



1年生は、「SDGsについて私たちができること」という題で、各グループ別に調べた内容を発表しました。SDGsとは、2015年9月国連で採択された「持続可能な開発目標」のことです。このSDGsで設定されている17の目標、それぞれについて、子どもたちの視点から、発表してくれました。私たち大人もしっかり意識しなければと再認識させられる内容でした。

2年生は、劇「違うもの同士 ～偏見を乗り越えた先にあるもの～」もともと対立関係にあった「鬼」と「人間」の考えが変わっていく様子をリアルに演じてくれて、「偏見」というものについて考えさせられました。真剣な演技の中にも、時にユーモアを交えたやりとりが微笑ましく、観ている人の心を惹きつける内容でした。



3年生は、劇「シン・熊野中学生物語」の中で、「仲間を信じる」ことの大切さを劇を通して訴えました。

生徒一人ひとりの完成された演技に感心させられながら、3年生のみなさんの熱い思いが伝わって、観ている人々の心に届く、素晴らしい劇となりました。



午後の部は、合唱コンクールでした。合唱コンクールでは、各クラスの素晴らしいハーモニーを聴かせていただきました。

全校生徒による全校合唱は圧巻で、聴いている人みんなに感動を与える素晴らしい合唱となりました。生徒のみなさんが、真剣に歌う表情が本当にステキでした。



1年1組



1年2組



2年1組



2年2組



3年1組



3年2組

展示の部では、美術科、家庭科、技術科、国語科、ふれあい学級の授業で取り組んだ作品、文化部の作品、3年生の「修学旅行新聞」、2年生の「職場体験新聞」、1年生の「SDG s 壁新聞」など、どれも力作で、ご来場いただいた方々からも感心の声をいただきました。

文化祭に向け生徒一人ひとりが真剣に取り組んできた成果が、当日のステキな文化祭につながりました。

保護者やご家族等の多くの皆様方には、朝早くから、ご来場いただきまして、本当にありがとうございました。

生徒のみなさん、お疲れさまでした。そして、感動をありがとうございました。

11月・12月の主な行事予定

- 11月23日(祝) 勤労感謝の日
- 25日(土) 紀南図画習字作品展(御浜中体育館)(~26日)
- 30日(木) 期末テスト(~12月1日)
- 12月13日(水) 個別懇談会(~15日)
- 22日(金) 2学期終業式

